



# かねだ勝年後援会NEWS

## H23.10.6 自民党人事委員長に就任

この度の自民党人事において かねだ代議士は、役員会のメンバーとして人事委員長を拝命致しました。党改革の一環で設立された役職であり、党人事の公正適正化と党運営の活性化を図るとともに、停滞した政治状況を打開し国民の皆様へ信頼されるような党に改革するために、総裁に意見を具申するという要職を担当することになりました。

また、復興財源の問題を含めた第三次補正予算案の審議や社会保障と税の一体改革など、政策課題が山積している現状で、引き続き衆議院予算委員会委員を務めることになり、地元と日本のため必要な議論や指摘は今まで通り活発に行っていくこととなります。

永田町・霞が関合わせて38年の経験を活かした国の政策全般に通じる論客であり、ブレずに逃げない、かねだ代議士の第一線での活躍が期待されます。



# 野田政権打倒へ一致結束 谷垣新執行部がスタート

民主党政権の打倒に向け一致結束を誓い合った  
新役員による初めての役員会(党本部総裁応接室にて)  
～自由民主 H23.10.18号より～

秋田魁新報 H23.10.7 より

参院幹事長に溝手氏  
自民・金田氏は人事委員長  
自民党は6日午前の参院総会  
で、幹事長に溝手顕正元国  
家公安委員長(69)、政審会長  
に岩城光英元官房副長官(61)  
を新任し、脇雅史国対委員長  
(66)を再任する参院執行部人

事を決めた。中曽根弘文参院議員会長が提示し、異議なく了承された。

この後、谷垣禎一総裁は臨時の役員会、総務会を党本部で相次いで開き、党三役以外の役員人事を決定。総裁特別補佐に逢沢一郎前国対委員長、幹事長代行に田野瀬良太郎幹事長代理、幹事長代理に遠藤利明筆頭幹事長、小淵優子元少子化担当相らを用いし新体制がスタートする。青年局長には小泉進次郎衆議院議員を充てる方針だ。金田勝年衆議院議員(比例東北)は人事委員長に就いた。

ほかの主な新役員は次の通り。(敬称略)

- 筆頭副幹事長 木村太郎▽
- 選挙対策局長 河村建夫(留任)
- ▽経理局長 森山裕(留任)
- ▽情報調査局長 今村雅弘▽
- 国際局長 棚橋泰文(留任)
- ▽報道局長 塩崎恭久▽
- 財務委員長 川崎二郎(留任)
- ▽組織運動本部長 菅義偉▽
- ▽広報本部長 甘利明▽
- 国対委員長代理 浜田靖一▽
- 国対筆頭委員長 佐藤勉(留任)
- ▽行政改革推進本部長 森英介▽
- 党・政治制度改革実行本部長 細田博之(留任)